



# なかまだみんな

横浜市立中和田南小学校

電話 802-0979

## 年度末を迎えて

校長 山崎 薫

コロナ感染状況は、先が見えないまま年度末の月を迎えることになりました。本校においては、2学級が閉鎖の措置を執ったものの、体調がすぐれない場合は、念のためお休みをして頂く（この場合、欠席扱いにはなりません）などご協力をいただき、校内での感染拡大は防げております。基本的な感染対策の意識を高くもっていただけていることに重ねて感謝申し上げます。

年度末を迎え、地味ではありますがこの時期ならではの「締めくくり」となる取組が行われました。児童会の提案で、お世話になっている地域の方へ感謝の気持ちを伝えるための手作りカレンダーを全校児童が分担して作り、月半ばに郵送しました。数日後、複数名の方からお礼のお電話をいただきました。また、学校の富士山門側の向かいにあり、毎朝、横断歩道付近の旗振りをしていただいている佐竹商店様からも、私が旗振りに立った時に直接ご挨拶を受けました。児童の気持ちが伝わったことを嬉しく感じました。

近隣幼稚園や保育園との交流も、2年連続で直接来校してもらうことはできませんでしたが、1年生は、学校生活の様々な場面をグループで紹介するビデオづくりに励みました。5年生は、「バーチャル学校紹介」と称し、校舎内を自分たちで撮影し、解説を加えながら学校内を紹介するビデオを作っています。間もなく完成するとのことです。1年生は初めて上級生になる期待を、5年生は来年最上級生として迎える喜びをそれぞれ抱きながら活動していました。近々、DVDに加工して近隣の園に届ける予定です。

21日の朝は、5年生の企画委員会が主体となって6年生に焦点を当てた児童朝会を運営しました。6年生に事前にアンケートをとり、結果をグラフにしてわかりやすく発表していました。また、6年生の代表児童にインタビューしたり、6年生の担任の先生に放送室に来てもらい、6年生に向かってメッセージを伝えてもらうようお願いをしたりしました。6年生にとって、普段は教室で話している先生からテレビ越しに話をされるのも新鮮だったかもしれません。「この2年間、運動会や修学旅行、球技大会などが中止や縮小になって悔しい気持ちもあったと思うけど、何をできるかを常に考えて行動してきた皆さんのことが大好きです。」と締めくくった先生の言葉は、聴いていた私も心に残りました。6年生のために、とてもすてきな朝会を運営できた5年生の企画委員会も立派でした。

24日から学年末懇談会もはじまり、学年職員から子どもたちの様子について報告させていただいております。今年度の成果や課題、来年度に向けての期待も共有できればと思います。この1年間、制約のある中でもご理解ご協力をいただき有難うございました。現学年としての残り1か月も、次年度につながるように取り組んでまいります。よろしく申し上げます。



〇×クイズにして、学校生活を知ってもらおうとがんばっている1年生のビデオの一コマ